

NPO法人 相馬フォロアークーム ニュースレター * 12月号 *

2015

Vol.07

発行日 平成27年12月1日



本格的な寒さが日に日に増す今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

ニュースレター12月号では、「磯部幼・小・中学校合同避難炊き出し訓練」、「ふるさと相馬子ども復興会議」、「磯部小学校“白波祭”」、「スタッフのコラム」についてお伝えします。



▷磯部幼・小・中学校合同避難炊き出し訓練

11月13日（金）に磯部幼稚園および小・中学校の子どもたちは、地域の方々とともに避難炊き出し訓練を行いました。避難訓練後は子どもたちが地域の方々、保護者の方々と協力し、火おこしや野菜を切るなどの炊き出しの準備を行いました。中学生がリーダーシップをとる姿をみて小学生の子どもたちは“かっこいいなあ！”と思ったのではないのでしょうか。また、磯部小1年生と幼稚園の子どもたちは、地域の方々へ送る感謝のお手紙を書きました。全ての作業を終え、体育館で炊き出しを食べると笑顔がいっぱいになりました。地域の方々と子どもたちのつながりをつくる、そのつながりを守っていくことのたいせつさを改めて感じる訓練だったと思います。



▷ふるさと相馬子ども復興会議

2011年の震災以降開催されている「ふるさと相馬子ども復興会議」が11月20日（金）に相馬市民会館で開かれました。

子どもたちは、総合学習で学んだ地域防災について報告をしました。多くの学校が、防災意識の低下について注意を促していました。また、各地域で人々のネットワークをつくる活動の報告や、自分たちができることは何か？などと幅広い防災の観点での考察がありました。発表を通して、「住んでいる地域を知ることはいざというとき強みになる！」と意識させられる復興会議でした。



▷磯部小学校『白波祭』だぁ～！！

11月7日（土）に磯部小学校・幼稚園の子どもたちによる白波祭が開催されました。

「ゆめときぼうをステージにのせて ひとと ひとをつなぐ 白波祭」を

スローガンに、子どもたちが劇やダンス、合奏などを元気いっぱい

披露してくれました。保護者の方々による「もちつき会」もあり、

終了後は、とてもおいしいおもちをごちそうになりました。磯部の

方々は地域の結びつきがとても強いことを改めて感じました。



▷ スタッフのコラム⑥「子どもたちの視線の先にあるものは…？」

先日、ある小学校の1年生Aくんに手を引かれ校庭に行きました。Aくんは「先生“きのこ”があるんだよ。」と言います。木に生えたきのこを見つけ、それを私に見せたかったのでしょうか。しかし、Aくんが校庭にある木を見上げ“きのこ”がある場所をいくら教えてくれても私には見えませんでした。そこで私はAくんの背丈になるようにしゃがみました。その状態で木の上を見るとAくんが見た“きのこ”がはっきりと見えたのです。子どもたちの視線の先には何があるのでしょうか。時には子どもと一緒に視点に立って「何を見て、それをどのように捉え、感じているのだろう…」というように考えることは、子どもを理解する何かのヒントになるのではないかとと思う気づきのエピソードでした。（城）



* 訪問活動日 *

相馬フォロアーチームでは、カウンセラーが児童生徒の心のケア活動、教職員や保護者への相談活動を行っています。

場所	11月の訪問日等
中村二小	4,10,11,17,18,24日
中村二中	4,10,12,17,19,24,26日
磯部小	5,7,12,19,26日
磯部中	2,9,13,30日
日立木小	2,16日 (世界の医療団からの派遣)
山上小	4,16日 (世界の医療団からの派遣)
アート・メゾン での相談等	49件



* お問い合わせ先 *

お子さんのことで、ご心配なことはありませんか？

相談室にて、無料の相談を承っております。下記までお気軽にご連絡ください。

〒976-0042

福島県相馬市中村2丁目2-15

LVMH子どもアート・メゾン

Tel: 0244-35-6200 / Fax: 0244-35-6215

Mail: sft@soma-ft.org

HP: <http://www.soma-ft.org/>

